

広島工業大学の西村先生にオンライン講義をしていただきました

7月11日（月）5時間目に広島工業大学 電気システム工学科教授の西村和則先生に「太陽光発電などに用いる高効率電力変換装置の開発」というテーマで、オンライン講義をしていただき、建築・電気科 電気コース2・3年生と機械・ロボット 3年生が受講させていただきました。

このオンライン講義は生徒に多様な進路選択肢を提供することと、高校での学びを深化させることを目的とし、広島工業大学のご協力から今年度から実施しています。

今回、講義をしていただいた西村先生は電力変換装置の高効率化や電力の強靱化等の研究領域において、国の機関や企業とも研究をしておられます。

講義では、先生のご研究のテーマの一つである「高効率電力変換装置の開発」がなぜ必要なのかを、世界や日本のエネルギー消費事情等から高校生にも理解できるようにわかりやすく丁寧にお話をしていただき、「エネルギー消費量は産業部門は努力して変化していないが、民生部門（家庭等）は増えている」、「発電所の効率と家庭の蛍光灯の効率を掛け合わせるとエネルギーは約10%しか有効に利用されていない」、「江津市は再生可能エネルギーの発電所が多い」、「民生部門で消費するエネルギーの大半は電気」等の興味深い内容をたくさん教えていただきました。また、まとめでは、「日本は技術立国として成り立っているので、技術者は絶対に必要である」という主旨のお話をしていただき、生徒全員が工業を学ぶことの意義を改めて確認することができました。瞬く間の50分間でしたが、大変に貴重な学びの時間となりました。

西村先生、誠にありがとうございました。



今後も建築コースや機械コースの生徒向けのオンライン講義を予定しています。